



Rotary



2015-2016 年度

国際ロータリー会長／ K. R. ラビンドラン
2690地区ガバナー／ 佐藤 芳郎

会長／ 河原 治子 副会長／ 田中 浩史
幹事／ 清原 正幸 会 計／ 田中 久雄

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp

9:00 ～ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム ■

例会日	卓話者	演題
4月21日	米山記念奨学生 達 夏 (ダシャ) 様	自己紹介
4月28日	田中浩・小汀・飯塚 議員	地区研修・協議会報告
5月5日	休 会	
5月12日	福田・河原・釜屋 議員	地区研修・協議会報告

■出席報告 ■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
45	31	14 (6)	79.48%	82.93 %

■欠席者 ■

石原俊／大島治／杉原／原孝／三好／園／山口／園山
(山根／牧野／木村／大谷厚／遠藤／石原輝)

■来訪者 ■ なし

■メイクアップ ■

4/14 釜屋・飯塚・田中久・大島治・河原・大谷厚・清原・杉原・清水 (家庭集会)

■次回例会受付当番 ■

(5月12日) 三好洋平／内田節夫／遠藤 栄
(5月19日) 土江光二／福田磨寿穂／原 孝士

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考ましよう) ■

月	出雲中央	松江南 5/2
火	出雲 6/21 6/28(休)	松江しんじ湖 5/10
水	大社 5/11	松江
木		松江東 5/12 6/23 6/30(休)
金	出雲南	

■会長挨拶 ■

和の心を失わない

4/14の夜、九州熊本の大震災に言葉を失う。

例を見ない連続の地震にただただ驚くと共に現地の人々への哀切を深くした。少しでも早く安心の日々が来ることを祈るのみである。
「和魂、洋才」と言う言葉がある。日本の近代化において、和の中に洋を取り込まざるを得ない困難な状態になった(江戸末期から明治の始まり)からのことと思う。この二つを和と洋をまじり合わないに分け「日本の心」と「西洋の学問」の両方を合わせこもうとした造語らしい。それは希望であり、両方のよい所と取りしようとするのは果せるわけがない。
日本の現状は文化、特に和の心が持たない。
今、日本人は疲れ切っているように思えてならない。
あまりに毎日が忙しすぎる。生活のために働き過ぎていると云うわけでもない。昔にくらべれば休日も多いし、一日の労働時間もずっと短縮されている。日常生活も便利な電気製品があふれ、瞬時に世界中の情報に接し、退屈している暇もない。一年のめりはりもなく、疲れきってしまう。いつの間にか暮らしの形が失われてしまった。和の心など考える必要もない。少し立ち止まって考えれば、日本の伝統的美が沢山ある。
細やかさ、ゆかしさ、きよらかさなど。
例えば、建築物、陶芸、日本画、茶道、香道、華道、武道、柔道、剣道、鼓、笛、三味線、能、歌舞伎などなど、礼に始まり、礼に終る。

ものの豊かさや生活の合理化も大いによいが、機会的なくらいばかりでは、心は荒野になりかねない。 日本的心をとりもどそう！！

■幹事報告 ■

1. 休 会

- 松江南RC 5/2(月) 定款第6条により
ビジター受付 12:00～12:30 定例会場 (松江エクスセルホテル東急)
- 松江しんじ湖RC 5/10(火) 定款第6条により
ビジター受付 12:00～12:30 定例会場 (すいてんかく)

2. ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA) ^{ライラ} 開催のご案内

日 時 5/22(日) 10:30 ～ 受付 11:00 開会
会 場 社会福祉法人 旭川荘 旭川敬老園
参加対象者 各クラブ推薦の12歳以上30歳未満の青少年
☆ 原則各クラブ1名参加 (募集30名程度)
プログラム 高齢者介護施設で介護の実態を体験
参加ご希望の方事務局まで

3. 出雲中央RC池淵俊雄会長、創立25周年記念 高橋英一実行委員長より式典、祝賀会出席へのお礼状をいただきました。

■委員会報告 ■

クラブ広報委員会 : 「ロータリーの友」4月号の紹介

■スマイル ■

河原 (ダシャ様ようこそおいで下さいました。平田ロータリークラブで仲良くして下さいませ。)

清原 (米山奨学生、ダシャさん平田ロータリークラブへようこそ。
今後、宜しくお願いします。)

恒松 (達 夏さんを迎えて。)

釜屋 (早退致します。)

■スピーチ・例会行事 ■

「自己紹介」

米山記念奨学生 達 夏 (ダシャ) 様

私のふるさは、新疆ウイグル自治区とカザフスタンとロシアの間にあるボルタラモンゴル自治州です。2011年に新疆医科大学を卒業、2012年から島根大学皮膚科で外国人研究者、また2014年4月から大学院生として在籍、今年3年生です。2014年に結婚、妻は島根大学の大学院2年生、昨年9月に息子が生まれました。
研究内容を紹介します。水虫の原因菌である白癬菌に対して61種類の漢方薬の効果を研究し、7種類の漢方薬が抗真菌活性を有することを確認しました。またそれらに共通するオウゴン(黄芩)という生薬、中でもバイカレンという主要成分が抗真菌活性を持つことを明らかにし、その成果をまとめた論文が今年3月に米国の科学雑誌にアクセプトされました。もう一つのテーマは白癬菌に対する15種類の日本薬草の抗真菌効果で、現在研究を進めています。また、地域の社会活動にも参加しています。
このたび、ロータリー米山記念奨学会から奨学金をいただくことになり、ありがとうございます。心から感謝しております。これからも頑張っていきたいと思いますので、今後ともご鞭撻のほどよろしくお願いします。

